

# アプリコ松竹キネマイイベント

## 近代映画への夜明け

～JR蒲田駅発車メロディ『蒲田行進曲』から紐解く～

2025年は、近代映画の父と言われる城戸四郎が松竹キネマ蒲田撮影所長に就任してから100周年になります。蒲田撮影所は、創業者の大谷竹次郎が“東洋のハリウッド”を掲げて1920年に開設し、城戸四郎はその志を継ぎ仲間と共に日本映画の近代化を成し遂げます。

現在JR蒲田駅の発車メロディとしても親しまれている「蒲田行進曲」は、撮影所開設10周年の1929年に、近代映画夜明けの象徴の歌として誕生しました。

今回は、近代映画の父・城戸四郎が映画界に果たした功績とその生涯を、蒲田行進曲誕生の物語と共に展示し、映像、トークショー等でもご紹介します。

大田区民ホール・アプリコ **入場無料** ※一部申込制  
2025年2月1日(土)・2日(日)

### 【 展 示 】

ジオラマ、トーキー録音機、写真、資料パネル

2/1(土)・2/2(日) 10:00～16:00

会場：展示室

### 【 トークショー 】

『蒲田行進曲と城戸四郎が描いた近代映画への夜明け』

<登壇> 蒲田映画祭プロデューサー 岡 茂光

①2/1(土)14:30開演

②2/2(日)11:20開演

各回100名・60分前から整理券配布予定

会場：小ホール

### 【 映像上映4本立て 】

- ・映画の街 蒲田
- ・ある日の蒲田撮影所
- ・蒲田モダンことはじめ
- ・映画作家 大林宣彦  
～わが映画人生を語る～

2/1(土)

11:00～13:10

定員100名・入退場自由

会場：小ホール



「蒲田モダンことはじめ」  
活動写真弁士 山崎パニラ

※登壇はありません。

### 【 映画上映 】

ミニトーク付き映画上映  
『キネマの天地』（1986年）

<ミニトーク登壇>

蒲田映画祭プロデューサー 岡 茂光

2/2(日)

14:00開演(13:30開場)

定員80名・事前申込制

会場：小ホール

※申込方法は裏面を参照

主催：公益財団法人 大田区文化振興協会

協力：一般社団法人 大田観光協会

『キネマの天地』(1986年)

山田洋次郎監督作品(135分) 出演:有森也実、中井貴一、渥美 清

映画館の売子、田中小春が女優として人生を歩いていく姿を通し、1930年代の松竹蒲田撮影所の裏側を描写した作品。田中小春は松竹蒲田でデビューした俳優・田中絹代をモデルとした登場人物である。城戸四郎役は、9代目松本幸四郎が演じる。ほかに、島津保次郎、小津安二郎、斎藤寅次郎、岡田嘉子をモデルにした人物達も登場する。

## 【ミニトーク付き映画上映 参加申込書】

12/2～12/25必着 ※定員を超えた場合は、抽選

申込者	ふりがな	
	氏名	
	参加人数	人 (1申込につき4人まで)
連絡先	電話番号	
参加証 送付先 ※どちらか必須	メールアドレス※	
	住所※	〒

### 【申込方法】

次の①か②の方法でお申込みください。

①右の二次元コードを読み込み、協会ホームページ内『募集情報』の応募フォームから申し込み。

②当チラシの参加申込書欄に必要事項を記入のうえFAXで送信、またはアプリコ窓口にて提出。

申込期間:12/2(月)～12/25(水)必着

### 申込み先

FAX: 03-5744-1599

窓口: 大田区蒲田5-37-3 大田区民ホール・アプリコ1階受付 9:00～20:00

(お問合せ) TEL: 03-5744-1600 公益財団法人大田区文化振興協会 大田区民ホール・アプリコ



▲イベント詳細・ミニトーク付き映画  
上映のお申込みはこちらから

## 大田区民ホール・アプリコ

大田区蒲田5-37-3

TEL 03-5744-1600 FAX 03-5744-1599

JR京浜東北線・東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分  
京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩7分

駐車場: 区営アロマ地下駐車場 (駐車料金30分200円)

